1 2019年4月27日(土)・5月4日(土)市原版合併号
地域情報紙
企画・制作／シティライフ株式会社
〒290-0056 市原市五井4874-1 総文堂2F
TEL 0436(21)9311
FAX 0436(21)9141
配布地域／市原市・袖ケ浦市【75,000部】
https://www.cl-shop.com

よりよい地域をめざして…
CITY LIFE シティライフ
市原版合併号
2019 4.27 Vol.1471
5.4 Vol.1472
次回発行日▶5月11日(土)

本領発揮！ チアダンスチームが全米大会で優勝

今年1月にアメリカのテキサス州・ダラスで開催されたチアダンス全米大会『NDA All-Star National Championship』のユースポン部門（12歳以下）およびジャズ部門、ジュニアポン部門（15歳以下）で、日本人チーム『SUPERNOVA（スーパーノヴァ）』が見事優勝を果たした。同チームは、チアダンス・ソングリーディングファミリー教室が運営する都内教室ほか、群馬県や京都府、山形県で活動する教室から選出された24名のメンバーで構成。市原市の教室『Pop Daiamonds（ポップ ダイアモンズ）』からは、辰巳台東小学校の本庄柚羽（ゆずは）さん⑽と国分寺台西小学校の田邊明珠（あじゅ）さん⑽、千種小学校の恩田未唯菜さん⑽が出場した。

同大会で3名は、ユースポン部門とジャズ部門に参加した。今年1月のアメリカ大会の為にプロジェクトチームが結成されたのは、昨年9月のこと。3名を指導するインストラクターの伊藤杏さんは、「『SUPERNOVA』は、決して勝つことだけを目標に作られたチームではありません。いつもと違うメンバーで、チアダンスには欠かせないチームワークの大切さ、自分たちのことを客観的に見る力を養い、学びます。両親と一週間離れ、アメリカという遠い場所で頑張った経験は、きっと彼女達の中で貴重な財産となっているはずです」と話す。

市原教室の練習は週に1回行われる。3名はその他、月1度の合同練習を都内で行ったり、泊まりがけの合宿をしたりして朝から晩まで練習に励むこともあったという。

本庄さんはアメリカ大会での勝因を、「たとえ失敗することがあっても、常に笑顔でいることが大切だと先生に教わりました。そこを頑張れたから」だと可愛らしく笑う。田邊さんも、「時には筋肉痛になるほど合宿などで練習をずっと頑張ってきました。アメリカの大会では、最後まで声を出し続けることの大切さを学びました。あと、言われたことはすぐに実践することです」と、大人びた答え。チーム24名は寝食を共にしながら、お互いの演技を指摘し合い、そして日本とは異なる土地の人と空気を味わった。「大会中にも、友達を作ろうという時間があって、日本のお菓子をあげたり、自分たちで作った名刺を交換したりしました。振付を覚えるのに時間がかかるし大変だけど、楽しかったです」と、恩田さんも続ける。彼女たちの努力と思いが全4チーム出場のうち1位、そして100点満点中88点という得点に繋がったのだろう。アメリカを思い出して、「ハンバーガーを自分たちで注文したんです」と笑いながら話す彼女たちの顔は明るく、1週間がとても良い時間だったことが窺えた。

伊藤さんもそれぞれの成長を認め、「引っ込み思案だったけど、チアを始めてから人前で発表することが平気になったという子が結構います。今回のアメリカ大会で3名とも緊張していたと思いますが、子ども達が本番に発揮する力には目を見張るものがあります。そこで味わった悔しい、嬉しいという感情を忘れないで欲しいです」と話した。

全米大会に出場した「SUPERNOVA」

市原教室「Pop Daiamonds」、前列中央3名が全米大会出場メンバー

基礎を作り上げた場所

3名がチアダンスを始めたのは小学校入学前後のこと。毎週1回木曜日に行われる教室『Pop Daiamonds』では小2から小6までの小学生が在籍し、出場する大会に向けて練習している。練習時間は約2時間。3名がチアダンスを始めたきっかけを、「姉がやっていた」、「友達が通っていたのを自分で見てやりたくなって」と話すように、市原教室は家族や友人に経験者がいる繋がりでスタートする確率が高い。結果、自然と年上の子たちの面倒見がよくなり、チーム力が増していくとか。

ただ、練習において年齢は関係ない。手足を思いきり伸ばし、思い切りジャンプ！身体を上下に動かしながら素早く移動。片足を軸にしてクルクルと回る姿は、チアダンスの動きの激しさを物語る。

「アメリカの大会では、すれ違う時にアメリカの子たちが積極的に挨拶してくれて嬉しかったので、小学校では自分から友達に声をかけていくように心がけています」と話す恩田さんは、「また、2部門に出られると決まった時には先生に認めてもらえた気がしました。声を出すことの大切さなど、市原教室のチームでも生かしていきたいです」と強く話す。教室の時間、伊藤さんの指摘は足の高さや回転速度、動きを止める瞬間、視線の位置までと細かい部分にまで至る。与えられた時間の中で力の限り練習を繰り返し、さらに成長していくだろう彼女たちの今後の活躍が楽しみだ。（松丸）

⑭ 歯がしみる

アイスは歯にしみますが一瞬で冷たさは消えます。長く痛みが続くのは耐えられないことです。私は長年歯間ブラシを右上・左上に使用しています。ただしお水はしみますので温かくしてから歯間ブラシを濡らして使います。お水だと一瞬ですが、しみるのがとてもつらいです。

実際に知覚過敏もこのように一瞬ですが、しみるのは不快です。そこで治療としては象牙質の象牙細管というスペースを閉じて刺激が伝わらないようにすればよいのです。クリーニング後にその処置をしている方も多くいます。

私はアイスやお水が特に右上に行かないように工夫しています。ちょっとした工夫で生活に不便なければよいのですが、下顎がしみるのはなかなか大変のようです。

最小の治療で利益を得られるように考えています。もちろん噛む力が強い方や歯周病の進んだ方には最小の治療とならないこともあります。

GW! ゴールデンウィーク!

お出かけ♪情報

※各情報は変更の場合もあります。お出かけ前にご確認ください。

●**第31回キッズフェスタin市原**
4/28(日) 9時20分~13時 市原市・卯の起公園（市原緑地運動公園近）入場無料、当日直接会場へ
☆ゴールデンウィークはみんなで外あそび! 市内で活動する7つの青少年育成団体が実行委員会を組織し開催。よさこい、リアルウォーリーたちをさがせ、ジャグリングパフォーマンス、地震体験車・移動交番、ダンボールハウス作り、ストラックアウト、モンキーブリッジ、スーパーボールすくい、わたあめ・ポップコーン・ジュースの販売、チャリティ苗木販売、和太鼓演奏、パン食い競争、白バイ・パトカー・消防車の展示など
㈲キッズフェスタin市原実行委員会 生涯学習課 ☎0436・23・9850

●**第27回いきいき市原ワンデーマーチ**
4/29(祝) 受付8時10分~ 小湊鐵道養老渓谷駅前 小学生以上400円、未就学児100円 当日直接会場へ
☆新緑の養老渓谷で、自分の体力に合わせたコースを選んで歩きます。参加者には昼食場所で味噌汁サービス、ゴール後に足湯サービス等もあり。
㈲スポーツ振興課 ☎0436・23・9851

●**九十九里町海開き式**
5/1(祝)9時30分~12時 山武郡九十九里町・片貝海岸
☆本州で最も早い海開き式が片貝海岸で行われます。当日は、海開き式典の後、和太鼓の演奏や獅子舞、宝探しなどを開催予定。
㈲九十九里町観光協会 ☎0475・76・9449

●**万木城まつり**
5/3(祝) いすみ市・万木城跡公園
☆5月上旬にかけてオオムラサキツツジが満開となる万木城跡公園。青空に鯉のぼりが舞うなか、当日は各種イベント、地元特産物の販売が予定されています。
㈲いすみ市オリンピック・観光課 ☎0470・62・1243

●**第13回匝瑳市植木まつり**
5/3(祝)~5/5(祝) 3日13時~16時、4日・5日9時~16時 匝瑳市生涯学習センター
☆日本有数の「植木のまち」匝瑳市で、毎年GW中に開催される「植木まつり」。植木即売会では、植木・草花・観葉植物・鉢植木・苗木などが市場より安価で購入できます。千葉県で認定される「千葉県植木伝統樹芸士」は、伝統的な植木造形技術と知識に優れた植木生産者で、認定者のうち半数以上が匝瑳市であり、また、「千葉県植木銘木100選」も半数以上を匝瑳市内の銘木が占めています。
㈲匝瑳市産業振興課 ☎0479・73・0089

●**第18回かずさYOSAKOI木更津舞尊**
5/5(祝) 木更津駅東口特設会場
☆木更津の語源を生んだ「日本武尊（やまとたけるのみこと）」、伝説の主人公の名にちなんだ「武」を「舞」に転じ、舞い尊ぶ者たちという意味をこめて、北海道のヨサコイソーランと融和した新しい踊りが「木更津舞尊（BUSON）」。約1000人の踊り手たちにより、木更津駅東口が熱くなる一日です。
㈲（一社）木更津市観光協会 ☎0438・22・7711

●**レイクウッズガーデン ひめはるの里 こいのぼり展示**
5月上旬まで 10時~17時 茂原市・レイクウッズガーデンひめはるの里
☆広い園内、緑の芝生の広場で、薫風にのって悠然と元気よく青空を色鮮やかなこいのぼりが泳ぎます。
㈲レイクウッズガーデンひめはるの里 ☎0120・313・956

●**村田川鯉のぼり**
5/12(日)まで 市原市・村田川瀬又橋付近 当日直接会場へ
☆瀬又の村田川沿いに、地域の方により鯉のぼりがあげられています。5日には餅つき大会があり、お餅が振る舞われます(10時~12時、なくなり次第終了)。また、不要になった鯉のぼりがあれば、寄贈も受け付けています。
㈲清流会 ☎0436・52・2794

●マザー牧場 150頭の羊で作る新元号「令和」

5／1(祝)～5／3(祝) 各日12時30分～約15分 富津市・マザー牧場 観覧無料、入場料は別途 雨天中止

☆新元号施行の日を記念し、元号「令和」を150頭の羊で作る、羊文字のイベントを開催。平成24年より始まった羊文字の歴史の中で、今回は初の漢字2文字への挑戦です。画数が多いため、「令」と「和」に分けて一文字ずつ描くのも初めての試み。羊飼いと牧羊犬の熟練のコンビネーションで、間を空けずに連続で「令和」を描きます。

(問)マザー牧場 ☎0439・37・3211

●茂原牡丹園

5／6(祝)まで 8時～18時 茂原市・茂原牡丹園 大人600円、小学生200円 期間中無休

☆上総の民家の山里を背景に牡丹をあしらった、素朴で自然な庭園。園内の母屋は江戸時代の建造、国の登録有形文化財で、くず餅、田楽、トコロテン、あんみつ、ぜんざい、蕎麦などの軽食があります。5000平方メートルの圃場に牡丹250種2500株が咲き誇り、ヤマブキ、白やまぶき、ツツジ、コデマリ、ユキモチソウ、十二単、シャクナゲ、ゴマキ、ティアレアなども楽しめます。期間中には池田紀枝の絵画展示、4／28(日)11時30分頃と13時30分頃～に茂原の獅子連・黒戸の獅子舞い、4／29(祝)13時30分頃～丸貴大と和太鼓昇鼓團の演奏、5／1(祝)11時30分～市川流家元・市川松仙花の日本舞踊があり。

(問)茂原牡丹園 ☎0475・22・4224

●おせん様のふじ祭り

5／10(金)まで 匝瑳市・龍頭寺周辺

☆龍頭寺の大ふじをはじめとし、300本もの藤棚が見られます。5／4(祝)は国指定重要無形文化財である「木積の藤箕（ふじみ）製作技術」の実演と体験教室、歌と踊りの競演、箕を使った米運び競走、農産物の直売が行われます。駐車場が少ないため乗合せか、5／6(祝)まで運行の無料観光周遊バスをご利用ください。

(問)匝瑳市産業振興課 ☎0479・73・0089

●大空に鯉のぼりを揚げる会

5月上旬まで 袖ケ浦市・小櫃川中川橋（国道409号）付近

☆地元の「大空に鯉のぼりを揚げる会」が鯉のぼりを横田地区の中川橋付近に掲揚し、約250匹もの鯉のぼりが小櫃川の上空を雄大に舞います。

(問)袖ケ浦市観光協会 ☎0438・62・3436

●イルカウォッチング

5／31(金)まで 銚子市沖合コース 1日1回運行10時30分～、GWのみ1日2回運行8時～と13時～ 1回3～4時間 高校生以上7000円、小・中学生5500円、小学生未満はご乗船できません 定員30名（最少運航人数10名）、要事前予約

☆銚子沖1～30キロの沿岸から沖合い海域では、ほぼ1年を通じて野生のイルカ・クジラ類を見ることができます（イルカの種類はカマ・セミ・イシ・スジ・マイルカ・ハナゴンドウ・ハンドウ・スナメリなど）。時には5000頭ものイルカの群れに出会ったり、マンボウ・サメ類・トビウオ・コアホウドリ・クロアシアホウドリなどにも出会えます。

(問)銚子海洋研究所 ☎0479・24・8870

●いちはらクオードの森 鯉のぼり

6月上旬まで 市原市・いちはらクオードの森

☆10コースの散策路が整備された自然豊かな公園で、菖蒲・紫陽花等の花や紅葉、バードウォッチングなど四季折々の自然の魅力に触れることができます。毎年、6月上旬にかけて、公園入口と菖蒲畑でたくさんの鯉のぼりが揚げられます。

(問)いちはらクオードの森管理事務所 ☎0436・96・1119

●木更津市内の潮干狩り

7／21(日)まで（海岸によって異なるので確認を） 木更津市内6海岸潮干狩り場 中学生以上（2キロまで）1800円、4才～小学生（1キロまで）900円、超過料金1キロにつき900円

☆各海岸では、黄金や銀、色つきのはまぐりを見つけると、のりプレゼントのイベントを実施。詳細は問合せを。

(問)木更津市観光協会 ☎0438・22・7711

Happy Mother's Day 母の日特集

いつもありがとう

アメリカで一人の女性は母を敬う気持ちを
この世に残しておきたいと
「母のための祝日」を設ける運動を始め、
これが母の日の起源となります。
今や、世界で行われる母の日、世界ではどの
ように母の日をお祝いしているのでしょう

イギリス

「3月の春分の日」を過ぎた「最初の満月」から「次の日曜日」が母の日とされています。子どもたちは教会で花を受け取り、お母さんにその花を贈ります。

日本

子どもが母親に感謝の気持ちをこめて、プレゼント・カーネーション・メッセージを贈ります。日本で初めての母の日を祝う行事が行われたのは、明治の末期頃で教会で祝われ始め、一般に広まっていったと伝えられています。大正時代の終わりに婦人矯風会が母の日を提唱し、戦後一般に広がりました。

エジプト

母の日は3月21日です。
3月になると、街角にはコップ一式、お盆やスカーフなど母の日のプレゼントになりそうなものが並び始めます。母の日の幼稚園や小学校では園から風船とアラブ菓子などのプレゼントがもらえたり、先生にもケーキの差し入れがあったりと国民的なイベントです。
※ちなみに父の日はないそうです。

タイ

シリキット国王妃の誕生日（8月12日）この日を母の日としています。王妃がお生まれになった金曜日の色は、『水色』と決められており、母の日にはタイ国民は、自分の母親や王妃さまへの尊敬や感謝の気持ちを表すために、こぞって水色の服を着ます。母の日に、お母さんに贈る花はジャスミンの花が定番です。

フィンランド

日本と同じ様に、プレゼントとして花を贈ります。贈る花はミニバラが一般的ですが、子どもたちは「ヴォッコ」という二輪草の野の花を摘んでお母さんにプレゼントします。またフィンランドはNPOが発表している「母親指標～お母さんにやさしい国ランキング～(Mother's Index)」という指標によると毎年上位に入っております。

オーストラリア

贈る花はカーネーションではなく、菊の花が主流。その理由は、5月のオーストラリアが秋で、ちょうど菊が花を咲かせる時期であることや、白くかわいい菊の花「クリサンセマム(chrysanthemum)」の語尾から取った愛称"mum"が、「お母さん」という意味を持つからだそうです。

母の日は、世界中のお母さんがたくさん笑顔に包まれる日。
いつもはちょっと照れくさくても今年の母の日には、
素直に日頃の感謝を伝えましょう！

こでまりの夢
～春の嵐の中にも恵みがある～

このコラムを書いた日は、とても風の強い日でした。風の中を歩きながら、「風は空気があるということだから、ありがたいことだな…」と思い、「目には見えない空気を発見した人はすごいな」と一人で感心していました。春の嵐は厳しいけれど、暖かな南風を運んでくれるから、草木が花を咲かせることができる恵みなんですね。

子育て中も、嵐のような日があります。何をやっても泣き止まない子を前にすると、こちらのほうが泣きたくなります。何度言っても言うことを聞かない反抗期。子どもとやりあって、落ち込むことも一度や二度ではないでしょう。でも、春の嵐のように、いつか嵐は去っていきます。そして、その嵐の中にも、見えないけれど大切な育ちの恵みがあることを発見し、感じてほしいなと思います。

四月は入学・進級の時期ですね。新しく環境が変わって戸惑いや試練があるかもしれません。でも、その嵐を乗り越えた先には、暖かな春の日差しが降りそそぎ草花が咲き誇るように、きっと楽しい学校生活が待っていることでしょう。

子どもは一人では成長できません。様々な年齢の子どもたちとの関わりの中で、皆と一緒に成長するものです。我が子ばかりではなく、クラスや学校全体の成長を温かく見守っていただき、心配しすぎず、汚れや小さなケガを気にせず、親子共々成長されることを願っています。

中嶋 悦子（なかしま えつこ）
1965年生まれ。宮崎県出身。二男二女の母。大網白里市在住。エンカレッジ・ステーション（株）代表取締役社長。NPO法人民間児童館おおきなかぶ理事長。ありんこ親子保育園園長。保育士。エッセイスト。
連絡先 ☎0475-53-3509

いちはらふるさと点描 19
～下高根と川廻し～

田植え前の水田と養老川が白く光り、その中を列車がゆっくりと走って行きます。市原市の穀倉地帯の一つ、二日市場（写真上部）を高坂から眺めた夕暮れの風景です。

実はこの二日市場は、明治の初期まで「下高根」という今は存在しない地名の一部だったのです。

昔の養老川は至る所で蛇行して流れていました。この付近では、馬立方面から流れてきた養老川は、土宇橋（白い橋）から写真左に曲がってから大きく左回りに曲流し、ちょうど二日市場をΩ形で囲むように高坂の下（写真右水門）に流れていました。このΩ形の川の流れを近道の新しい川で繋げ、残されたΩ形の旧河道を水田にしました。これが市原市によく見られる川廻しという新田開発の方法です。

その結果、従来は川の上流から見て左岸だった下高根の一部が右岸に変わり、左岸の上高根、中高根と完全に分断されてしまったのです。やがて明治の町村合併で下高根は消滅し、二日市場、高坂、安須と呼ばれるようになりました。

土手の遊歩道を歩くと、今でも曲流跡が水路として残っているのが分かり、先人の苦労が偲ばれます。

（市原市写真連盟 南市原写真クラブ 高橋裕道）

連載 i No.104

一からの春

文と絵：山口高弘

☆山口高弘　1981年市原生まれ。小学4年秋～1年半、毎週、千葉日報紙上で父の随筆イラストを担当し、本紙では97年3月～イラストやエッセイを不定期連載。

大きい！初めて行ったアメリカの店で、ジュースを頼んだ時の感想です。一九九五年、僕は中学生。市原市の姉妹都市・モビール市の家庭にホームステイする機会に恵まれ、全てが大きい国の、おおらかな日常に驚いていました。僕は簡単な英語しか話せない『外国人』でした。

日本語のない生活に多少は慣れてきたある日。ステイ先の同年代の男の子に呼ばれました。「野球やろう！」打ち解けるには…野球選手のモノマネしかないよな。僕はその時メジャーリーグで大活躍していた野茂英雄投手を真似て、「ノッモ！」と体をねじって投げました。彼は笑い、「チッパー ジョーンズ！」と言って打ちました。アトランタ・ブレーブスで活躍した両打ちの打者、野茂のライバルです。

僕が打つ番になりました。次は誰を真似ようか。当時、メジャーに日本人打者はいませんでした。そうだ、あの選手を教えよう。僕は肩を回してバットを立て、こう言いました。「イチロー・スズキ！」「…誰？」男の子に聞かれ、僕は中学英語を組み合わせて大風呂敷を広げてみました。「日本一の野球選手だよ。二百本ヒットを打つんだ。いつかアメリカに来て成功する。覚えておいて！」イチローの真似が効いたのか、僕の打球は庭の奥の茂みまで飛んでいきました。

時が経った今、あの時の僕を彼は覚えていないかもしれない。でも、もうイチローを知らない筈はないでしょう。アメリカ全土で、世界中から来た大男たちが人生かけて投げる球を、三千回も打ち返したのだから。

イチローが引退しました。新元号元年も始まります。変わらず春はやってきて、新しい人との出会いもあって。「何千」とは言わなくとも、一つ二つと積み上げて生きようと、何となく思います。

脳の健康管理　脳梗塞
―後遺症を残さないために―

脳梗塞とは、脳血管が詰まりそこから先の血流が途絶え酸素・栄養が行き渡らなくなるため脳の一部が死んでしまう病気です。脳細胞が死んでしまうのに要する時間は発症から3～6時間と言われています。死んでしまった脳が手足の動きに重要な場所であれば手足の麻痺が、言語に重要な場所であれば言語障害が後遺症として残ることになります。脳血管が詰まった早期（最初の数時間）には、既に元には戻れないダメージを負った虚血巣中心部と、その周囲に未だ救済の可能性を持った部分（ペナンブラ）が存在します。ペナンブラが救済できるか否かの許容時間が、薬剤（アルテプラーゼ、ｒｔ－ＰＡ）を用いた静注血栓溶解療法では発症から4・5時間、血管内手術での機械的血栓回収療法では発症から6時間とされています。治療開始前の患者さんの状態が悪いほど、また発症から治療開始までの時間が経過すればするほど発症後3ヶ月経過した時の状態は悪く、リハビリを行っても元には戻りません。脳梗塞を疑う、または見逃さないポイントはＦＡＳＴとして提唱されています。Ｆ（ｆａｃｅ）：顔の麻痺、顔の片側が歪む、Ａ（ａｒｍ）：片腕に力が入らない、Ｓ（ｓｐｅｅｃｈ）：言葉が出てこない、呂律が回らない、Ｔ（ｔｉｍｅ）：Ｆ～Ｓの1つでも突然発症した場合、発症時刻を確認して急いで救急車を呼びましょう。

体協通信 vol.112

市原市ソフトボール協会50周年

平成最後の年、30年度は当協会において非常に有意義で大事な1年でありました。

春、5月ゼットエーボールパークを中心に日本女子リーグを行い、日本トップクラスの選手のプレーを球場にて観戦。試合終了後には憧れの選手によるクリニックが行われ、これからの選手はもちろん、指導する方たちも良い刺激を受けることが出来ました。

夏、8月世界女子ソフトボール選手権が千葉県にて行われ、市原市も試合会場の1つに。猛暑のうえ台風にも見舞われましたが、世界から来られた皆様の試合がスムーズに気持ちよく行われるよう、たくさんのボランティアの方々と協力し予定通りに行うことが出来ました。市原市はニュージーランドのホストタウンということもあり、身近に感じられた大会でした。

秋、県の小学生の大会を市原市立国分寺台東小学校を中心にして行い、将来のある子供たちの熱戦が繰り広げられました。また、県民体育大会においては、男女アベック優勝することができました。

年が明けて2月、創立50周年記念祝賀会を多くの関係者の皆様のご出席をいただき開催できました。このように市原市市内大会から世界大会まで行える協会になりました。

また、審判員の認定会も行い、新たに資格を取られた審判員も活躍しています。その他にも、スローピッチ・ジョイフルスローピッチ・6人制や障害のある方も楽しめるソフトボールもあります。今後もたくさんの方と、いろんなソフトボールが楽しめるようにと思います。（市原市ソフトボール協会）

昔話を引き継いでいくことは未来の子ども達への使命

3月9日(土)、山武市成東文化会館のぎくプラザで開催された講演会『子どもたちに昔話を』。講師は絵本専門士の中澤由梨子さん。講演では多くの絵本や昔話の紹介だけでなく、実際の絵本の原画が飾られ、中澤さんによる読み語りも行われた。

「昔話と普通のお話、そして伝説の違いは知っていますか？伝説は場所や名前など特定されている由来話。普通のお話は作家一人の想像で生まれた創作のお話です。昔話は人類が口承で伝えてきたお話で、時間も場所も名前も不特定で語り口に特徴があります。はじまりとおわりの言葉がはっきりしているけれど、その間は嘘っこの話であり、読者の想像力に任せる自由度が高いんです」と、中澤さんは説明する。

定年まで出版社に勤務し編集者として多くの絵本を世の中に輩出してきた中澤さんは、筑波大学名誉教授の小澤俊夫さんが立ちあげた『昔ばなし大学』に15年前に出会った。昔話には基本的に著作権がなく、出版社や作家の意向次第で話の道筋を変えることが可能。それ故に子どもにとって残酷だから、仲良くする大切さを知るべきという理由で、ストーリーが大きく変化しているものも多いそうだ。たとえば、一度は耳にしたことがあるだろう『三匹の子ブタ』。オオカミは3匹のうち2匹の子ブタを食べてしまうのが本来のストーリーだが、中にはオオカミと子ブタが仲良くなってしまうものもある。実際、来場者約30人のうち、本来の流れで記憶している人は僅か。「オニや魔物が出てくる話でも子ども達は善人な主人公の方に心が動くので、特にそれを問題視する必要はないと、小澤さんは教えてくれました。昔話には生きて行く上で必要な教えや自然が発する声も多く含まれているので、昔からの姿をそのまま伝えるべきなのです」と、中澤さんは説く。綺麗な物だけを見るのではなく、自然の摂理や人には悪の心が芽生えることもあるのだと学んでこそ、まっすぐな心が育つのかもしれない。そして、それを子どもの頃からゆっくりと身につけることが大事なのだという。

だが、昔話が色んな方向性で語り継がれていることは悪いことばかりではない。「岡山県が一つの発祥とされる『ももたろう』ですが、語り手によって少しずつ違ったりして、岡山県内だけでも集めると50種にはなるとか。色々読み比べてみても面白いですよ」と中澤さんがいうと、その多さに参加者からは驚きの声が上がる。

また、月刊の絵本は毎月100冊のペースで出版されているそうで、内容も充実。対象となる年齢によって必要な知識や感受性を育てるために作られた絵本の中には、イチゴの絵を指でこすると本物のイチゴの香りがしてくるものまで。「月刊絵本は、季節を感じてもらうことを大切にしています。今は両親が忙しく、子ども達が保育園で生活習慣やコミュニケーションを身につけていくことは珍しくないため、絵本はとても役立ちます。大人が読んでも楽しいですよ」と、笑顔で話す。

参加者たちは、中澤さんがゆっくりとした口調で穏やかに話す『にんじんだいこんごぼう』や『やまなしとり』を静聴。そして、絵本の原画が披露されると、参加者たちは首を伸ばしながら見つめるほど興味津々。参加者からは、「原話の方言がきつくて読むことが難しい時の苦労を教えてください」、「現代の作家が作っている話が昔話として扱われていくことはあり得ますか」、「絵本を自分で描いた時には、どうすれば出版社の人に見てもらえますか」など多くの質問が飛んでいた。

親子で共有してみて

今回の講演会を主催した『読み語りボランティア そら』のメンバーは12名。活動歴は12年におよび、地域の幼稚園や保育園、小学校などで読み聞かせを行っている。活動自体は単体で出張する形がメインだが、年に1度大人のためのお話会も開催中だ。

代表の椎名早苗さんは、「子どもの本離れが進む現代、本で楽しむことを知ってもらいたいです。首が座った時から読める本もあります。どういう形でもいいんです。お母さんが無理してたくさんの本を入手する必要はありません。同じ本を何度でも繰り返し読んであげて、時間を共有することが大切かと思います」と話す。

簡単に調べられるインターネットや面白い内容のテレビに時間を費やすことは多いが、誰かに昔話を読んでもらうという楽しさを大人になった今、改めて思い出してみてはいかが。同会では、一緒に活動できるメンバーを募集中。詳細は問合せを。

(松丸)

(問)読み語りボランティア そら
☎090・6957・8791

読み語りをする講師の中澤さん

「読み語りボランティア そら」のメンバー

千葉県住みます芸人！もぐぴーの言いたい放題！

もぐぴーのゴリラっぽい方の**うっほ菅原です。**

先日4/3にフクダ電子アリーナで行われたジェフユナイテッド市原・千葉vsFC琉球の試合を観戦した時の話。

千葉担当の野島マネージャーと一緒に応援しました。

入社半年24歳新人でして、やる気に満ち溢れてはいるのですが、ちょっとおっちょこちょいなところがあります。

ジェフはホーム戦という事もあってサポーターの熱い応援で会場は盛り上がっていました。

僕も人生初の経験をさせて頂きまして、千葉県住みます芸人としてピッチ上でのインタビューを受け、まるでヒーローインタビューのような雰囲気を味わうことが出来ました！僕の掛け声で湧き上がってくれるサポーターの皆様！そしてサッカー少年たちも「ユニフォームにサインして！」とサッカー選手でもない見ず知らずのお笑い芸人のサインを快く書かせてくれたり、極め付けはチームフラッグベアラーという、キックオフ前にピッチ上でジェフ旗を持つ大役も仰せつかり、もう感無量でした。試合の方も佐藤寿人選手18年ぶりのジェフでのゴールを決め、勝利で完璧に盛り上がりました！

そんな最高な機会を作ってくれた野島君に感謝！なのですが観戦中残念なことが一つありまして「今日に限ってメガネ忘れたんです。背番号すら見えないんです…」めちゃくちゃ熱い応援してたじゃん！そんな天然の野島君にも、今後注目してください！

もぐもぐピーナッツ プロフィール

うっほ菅原(右)とばっしー(左)のコンビ。うっほ菅原は、2011年より千葉県住みます芸人として活動。イベント出演他、町役場の職員芸人、お笑い船頭など、千葉県を盛り上げるため様々な活動を展開している。

袖ヶ浦 平成霊園

平成通りに面した高台にあり、緑に囲まれた
明るく開放的な地域最大級の公園墓地

継承者のない方について

墓地をお求めになった場合、永代使用の権利が発生しますが継承者のない方は永代管理をいたします。

本日より 現地特別ご案内会開催

受付時間／午前9時～午後5時（雨天実施）
係員がご案内致します。希望の日をご連絡ください。随時ご案内致します。

ご遺骨がなくても購入可能
（宗教・宗派は問いません）

ご遺骨がなくても墓地・墓石の購入が可能です。最近、生活設計として生前に墓地を求められる方が増えてきています。残った家族に負担を掛けないよう前もって生前にお墓を建てておくことを寿陵墓といいます。今ではお墓を建てる人の約7割がこの「寿陵」にあたり相続税の節税にもなります。

改葬（かいそう）相談会
〈墓地のお引越し〉

郷里のお墓が遠すぎるため現在お住まいの近くに移築する人が年々増えています。
当社では改葬に必要な書類のご用意、手続きのお手伝いも承ります。お気軽にご相談ください。

園内には休憩・管理棟をはじめ大型駐車場が完備されております。
また段差のない作りになっておりますので、
ご高齢の方や車椅子の方でも安心してお参りできます。
いつ訪れてもご満足いただける環境で
皆様と祖先との絆を大切にお守りいたします。

合祀墓

受付開始［先着順］

好評のもとお問合せを頂いております。
お早めのお問合せ・お申込みをお待ちしております。

永代使用料(1.5㎡) 15万円より	区画面積	永代使用料	年間管理費
	1.5㎡	150,000円	3,000円
	2.0㎡	200,000円	4,000円
	3.0㎡	300,000円	5,000円

※大きい区画もご相談に応じます

袖ヶ浦平成霊園の特徴

- 宗教・宗派不問、入檀料、寄付金、付届等一切ありません。
- ご遺骨をお持ちでない方でも、お求めいただけます。
- 納骨、法事等の祭祀は、ご希望で宗派の寺院をご紹介致します。
- 車椅子の方でも安心してお参り出来ます。（スロープ対応）
- 葬儀、法事、先祖供養のご相談も承ります。
- 大駐車場完備（混み合うことなくスムーズにお越し頂けます）
- 先着順受付
- 寺院の建物はございません。

建墓ローンのご案内

安い金利で**最長10年**の建墓ローンがご利用できます。
※支払い期間中お申込み者が万一亡くなられた場合は保険付きですので、その後のお支払いは有りません。

霊園概要
所在／千葉県袖ケ浦市神納2879番地
許可番号／第22-1号
区画数／1,314区画
経営主体／（宗）成田山木更津教会
設備／管理棟・休憩所・駐車場・水道施設 他

アクアライン連絡道・袖ヶ浦I.Cより約5分、館山自動車道・姉崎袖ヶ浦I.Cより約15分　JR内房線／姉ケ崎駅より車で約20分、長浦駅より車で約10分、袖ケ浦駅より車で約5分

資料請求お申込み・お問合せ
現地連絡先
TEL.0438-60-1194
袖ケ浦市神納2879
http://www.kisarazu.co.jp

休日当番医

変更になることもあります。
確認はテレホンガイドにて。

☎22-0101
(当日の午前8時半〜)

急病センター(五井)

内科・小児科	〈平日〉20:30〜23:30 〈休日〉9:00〜17:00、20:30〜23:30
歯科	〈土曜〉20:30〜23:30 〈休日〉9:00〜12:00

休日当番医 9:00〜17:00

日付	医療機関	日付	医療機関
5/4	総星会五井クリニック(五井 ☎20-8211) 三愛記念市原クリニック(五井中央東 ☎22-5701) 市原鶴岡病院(新堀 ☎36-1511)	5/12	いまい内科循環器クリニック(八幡 ☎37-3355) 寺嶋医院(八幡 ☎41-9981) 広松眼科(姉崎東 ☎62-1711)
5/5	横山医院(山田橋 ☎41-6123) 菊間クリニック(菊間 ☎43-3025) 五井レディースクリニック(五井 ☎22-3770)	5/19	飯島マザーズクリニック(姉崎 ☎61-8827) 志村胃腸科外科医院(根田 ☎22-5053) 大木眼科クリニック(五井 ☎23-7733)
5/6	めぐろクリニック(姉崎東 ☎62-7755) 辰巳台クリニック(辰巳台東 ☎76-8800) ストレスケアふるや心療クリニック(八幡 ☎41-6661)	5/26	仁天堂医院(牛久 ☎92-0015) 藤原整形外科医院(牛久 ☎92-0046) 大倉耳鼻咽喉科医院(五井中央東 ☎21-4187)

1行24文字 2,400円(税別)

※掲載情報をご利用の際は、売買契約等、当事者間でよくお話し合いの上ご契約ください。取引について当社では一切責任を負えません

申し込み方法

◆発行日の2週間前までにご連絡ください。
専用申込書をFAXまたは郵送でお送りします。
◆申込書に住所・氏名・TEL・広告文面など所定の内容を記入後、ご返送ください。
追って掲載料金等を記載した受注書を発行します。
◆掲載料は前払いなので、受注書を確認されたらお振込下さい。掲載紙面は1部ご郵送します。

買います

●**ヤマハピアノ高価** コンドー楽器 ☎0120-137-512
●**ピアノ** 漆田 ☎24-0833
●**金プラチナ商品券** 相場・額面の90〜98%で てんとう虫 ☎0475-72-9400 大網店 休み不定 0476-36-4388 富里店 043-310-5825 都賀店

生徒募集

●**シツデン音楽教室** ピアノ、フルート、バイオリン、声楽 ☎24-0833

求人

●**急募!!市役所食堂パート** 9〜15時30分予定 時給900円 年末年始・夏期・(土)(日)(祝)休 ☎22-1111
●**パート美容師募集** 週1日からOK スウィート牛久店 ☎0436-92-2266
●**パート・アルバイト募集** ボール回収 時給1,000円、AM4時半〜6時半 アタックゴルフ市原 ☎0438-62-6172 受付(月)〜 藤成産業本社

営業案内

●**ネズミ駆除** 超プロが1回で完全駆除 被害はイエダニの発生 病原菌をまきちらす ★一戸建・アパートに限定 任せて安心 創業50年の信用 調査見積無料 田辺消毒防除センター ☎0436-25-2801
●**ミシン修理承ります** 90%は直ります 家庭用ミシン どこのメーカーでもOK 持ち込み修理OK 街のミシン屋いちばん館 ☎0436-20-3483

※掲載情報をご利用の際は、内容を当事者間でよくお話し合いの上ご利用ください。当社では一切責任を負えません

申し込み方法

※個人情報や呼びかけなどにご利用ください。
※掲載のお申込みはシティライフHPなどで。
https://www.cl-shop.com/customer/
またはFAXか郵送、メールで FAX0436-21-9142
メール kiji@cl-shop.com

サークル

●**英語の歌・英語ポップス** 第1・3(木) 15〜16時半 姉崎英語学院 会員のリクエストした英語の歌を、聴き取り、意味を理解し、カラオケで歌う 気さくで和気あいあい、会員の誕生月にはカラオケルームへ 月会費:1,300円 中西 ☎080-1275-5596
●**子連れヨガLinoLino** (火)(木)9時15分〜 代謝upヨガと骨盤ヨガ (祝)とお盆は休 五井西コミュニティセンター お子さんが泣いても騒いでもOK 講師は現役保育士 ヨガマットかバスタオル・水分ほかを持参 1回500円、入会金なし 詳しくはブログで しのみや(あおぞら保育園) ☎090-2310-1407

イベント

●**上総国分寺骨董市・フリーマーケット** 4/28(日) 9〜14時 雨天中止 上総国分寺境内 毎月第4(日)開催予定 事務局 ☎090-3047-8216
●**中央公園ブラバンフェスティバル** 4/28(日) 13〜16時45分 千葉市中央区中央公園 無料 出演:千葉市消防音楽隊、県立千葉商業高校、県立幕張総合高校、市立千葉高校、敬愛学園高校・市立末広中学校・市立高洲第一中学校・市立真砂中学校の合同バンド、サザンウインドオーケストラ(JFEスチール・市立磯辺中学校・市立おゆみ野南中学校・市立蘇我中学校) 感動舎 ☎043-223-0125
●**たかはしともこ・とんぼ玉展** 4/29(祝)〜5/4(祝) 12〜19時 ゆう画廊(東京都中央区銀座) 袖ケ浦在住の作家 とんぼ玉で「銀河鉄道の夜」の世界を、帯留め作品も多数 ☎03-3561-1376
●**ニート・ひきこもりを考えるおしゃべり会** 5/4(祝) 13〜15時 辰巳公民館 かめとうさぎの会 金子 ☎0436-74-7617
●**県立千葉南高校吹奏楽部定期演奏会** 5/6(祝) 14時開演 千葉市民会館 入場無料 クラシックやポップス、映画音楽や平成を彩った数多くのヒット曲を集めたスペシャルメドレーなど ☎043-264-1362
●**シニアダンス無料講習会** 5/7(火) 14〜16時 市原市青少年会館 サークル活動は(月)15〜16時半・八幡公民館 シニア社交ダンス同好会 ☎0436-23-6509
●**認知症介護の会・はなみずき** 5/9(木) 11〜14時半 カフェシオン 300円・飲物付き 昼食持参かランチありで 朝岡 ☎0436-24-5117
●**母と子のわくわくタイム** 5/10(金) 10〜11時半 五井ナザレン教会 無料 聖書のお話、絵本の読み聞かせ、コーヒータイム 小さいお子さん連れでどうぞ ☎0436-21-0566
●**看護の日イベント** 5/11(土)9〜12時 千葉県循環器病センター 講演「慢性腎臓病の予防」、体験コーナー:心肺蘇生法・認知症予防体操、測定コーナー:血管年齢・骨密度・筋肉量など、相談コーナー:内服薬ほか、ミニレクチャー:スキンケア・減塩メニュー・生活改善、試飲試食コーナーあり 予約不要 ☎0436-88-3111
●**市原市太極拳協会交流会・太極拳体験講習会** 5/11(土) 10〜12時 ゼットエー武道場 年齢不問 参加無料 入門太極拳の体験ほか 事前受付なし 当日、上履き持参で直接会場へ 近藤 ☎0436-62-8823
●**市原市盆栽会・新緑盆栽展** 5/11(土)〜13(月) 9〜20時、最終日15時 ベイシア市原八幡店 並木 ☎0436-22-8911
●**市原市春季スナッグゴルフ大会** 5/11(土) 雨天時12(日) 開会式9時半〜、表彰式14時半〜 市原市文化の森 小学生以上 先着32名 参加費:大人1,200円、小学生500円 用具あり(別途300円) 弁当、飲み物、敷物ほか持参 申込:電話かFAXで、氏名、生年月日(学年)、住所、連絡先を、市原市スナッグゴルフ協会・石井まで ☎.FAX.0436-61-4584
●**段々田んぼで田植え** 5/11(土)12(日) 各日日帰り 10時集合 上総自然学校(袖ケ浦市・真光寺内) 雨天中止 大人2,500円、小学生1,000円、未就学児無料 先着20名、小学生は親同伴必須 要申込 5/5〆切 ☎0438-75-7414
●**袖ケ浦淡彩画教室&チャイルド・アート・サークル春季合同作品展** 5/12(日)〜25(土) 9時半〜19時、初日11時、最終日17時 (月)休 長浦おかのうえ図書館・市民ギャラリー 長浦公民館で絵画を勉強している会員たちの作品展 水彩画、色鉛筆、クレヨン等 25〜50点 澤井 ☎0438-62-9732
●**スクエアダンス1日無料体験会** 5/14(火) 19時〜20時45分 鎌取コミュニティセンター 少し早めのウォーキングダンス ゲーム感覚で親子3代で一緒に楽しめる 西山 ☎0436-52-2369
●**小杉文晴 船旅葉書絵展** 5/14(火)〜19(日) 10〜18時、最終日17時 こみなと稲毛ギャラリー ピースボートでの新年クルーズや97回・99回の航海時の作品 光風台在住 ☎043-252-4713
●**シャルダンみなみダンスパーティ** 5/18(土) 13時半〜16時半 YOUホール 会員500円、ビジター1,000円 男女アテンダント多数、トライアル・軽飲食あり ☎090-3084-9060
●**親鸞聖人「降誕会」法話会とみんなで楽しく!福祉デイ** 5/18(土) 11〜15時 弘教寺もんしんと会館(姉崎) 第2クローバー学園の作品展と即売、国際友好ボランティアの箸置き作り、フラダンスやいいあんばい体操、パン・焼きそばなどの軽食販売、法話、仏教書道部作品展示ほか どなたでも ☎0436-62-8789
●**そば打ち体験教室** 5/18(土) 9時15分〜14時 姉崎公民館 10名 1,500円 エプロン、バンダナ、タオル、タッパ、500ccの容器 要申込 5/11〆切 山下 ☎080-5696-9609
●**災害復興支援チャリティイベント 悪役商会・八名信夫 無料上映会「駄菓子屋小春」** 5/27(月) 18時15分開演 YOUホール 八名信夫来場 先着200名・予約優先 入場無料 DVDチャリティー販売会の売上げの一部は復興支援金へ 主催:(一社)市原青年会議所 安斎 ☎090-5801-6506
●**裁判ウオッチング** 5/27(月)〜31(金) 12時半〜16時 無料 千葉地方裁判所で行われる実際の刑事裁判を傍聴し,傍聴後に引率の弁護士が解説や質疑応答 各日10名 往復はがきで要申込 5/10必着 宛先は〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-9 千葉県弁護士会裁判ウオッチングD係 主催:千葉県弁護士会 ☎043-227-8431
●**いちはら市民大学** 5/31(金)〜令和3年2月 サンプラザ市原 1年目に市原の歴史や文化などの基礎講座全16回・3,070円、2年目により深く学習する専門コース全10回程度・2,050円 100名程度 義務教育年限を修了した市内在住・在勤・在学の方 所定の申込書に記載し、メール・郵送・FAXにて 5/10〆切 市原市生涯学習センター ☎0436-20-1180
●**ねこけん千葉支部ボランティア募集** 市原市古市場614-10・ラジコンショップはっぴー奥 保護猫の世話をしてくださる方 掃除やご飯の準備等 いつでも・10〜20時くらいの間で、1〜2時間でもOK 問合わせはメール chiba.info@nekoken.jp

買い物や飲食は地元のお店を利用しましょう
地域情報紙 シティライフ 市原版
配布地域/市原市・袖ケ浦市【75,000部】
https://www.cl-shop.com
地域で守ろう子どもの安全
企画・制作/シティライフ編集室 〒290-0056 市原市五井4874-1
TEL.0436(21)9311 FAX.0436(21)9141
■広告のお問い合わせ…sales@cl-shop.com
■記事・情報は…kiji@cl-shop.com

シティライフの歩み ― よりよい地域をめざして ―

平成の30年を振り返って(4)

連載4回目となった「シティライフ・平成の30年」。1982年の創刊以来、「よりよい地域をめざして」をテーマに発行してきたシティライフで、この30年間にどんな特集や変遷があったのか振り返っていきます。今回は平成21年から30年の中からピックアップ、最終回です。(米澤)

●平成22年(2010年)

創刊28年目、市原版は1月23日号で1000号発行を達成。農民作家の故遠山あきさん、今も俳画エッセイを担当している松下佳紀さんほか、長年シティライフに関わってくださった方の寄稿を掲載しました。これに合わせ、題字のデザインを変更。ロゴは創刊以来のまま、レイアウトとカラーを変えて現在のものに。外房版も1月30日号から市原版と同じデザインで題字を変更。

●平成25年(2013年)

市原市が市制50周年を迎え、シティライフでも記念特集を6回連載。3月30日号から毎号、市の出来事を10年分ずつ追い、昔の市内の風景を写したモノクロ写真なども掲載、市の発展や移り変わりが分かる内容となりました。第6回では当時の佐久間市長にインタビュー、現状や課題、将来の展望をまとめました。

●平成26年(2014年)

市原では初の芸術祭「いちはらアート×ミックス」が3月21日から5月11日に開催され、シティライフでも2月1日から毎号に渡り、アーティストや地域の協力する人たちを取材し、イベント紹介なども掲載。その後、春と秋に行われるようになった「アートいちはら」、2017年開催の「いちはらアート×ミックス」でも開催に合わせ特集を連載し、さらに期間外のアートイベントも随時取材して掲載。次回の「いちはらアート×ミックス」は2020年開催、関連イベントも含め今後も掲載予定。

●平成27年(2015年)

5月から外房版の配布エリアが変更、現在の第1・第3・最終土曜発行となりました(第1・第3土曜は茂原市・長生郡・東金市・大網白里市・さんむ市・山武郡などの外房中央版、最終土曜は茂原市長生郡・いすみ市・勝浦市・夷隅郡の長生夷隅版)。翌平成28年、8月27日号の長生夷隅版で、外房版も1000号発行を達成。

平成22年 平成25年 平成26年 平成27年 平成30年

●平成30年(2018年)

市原版は創刊35年、外房版は28年に。この10年間の紙面の年間テーマは、平成21年「いまを輝く」、22年「夢ひと色」、23年「My Happiness」、24年・25年「生きる支え」、26年「挑戦」、27年「願い」、28年・29年「里山と人をつなぐ」、30年「後継者という生き方」。子育てや高齢者への支援、助け合いや地域のボランティア、スポーツ選手、アーティスト、地元店の店主など、それぞれの道でそれぞれ懸命に頑張る、ひたむきな人たちの地域での活動や人生を取材しました。